

岡山市区づくり推進事業助成申込書

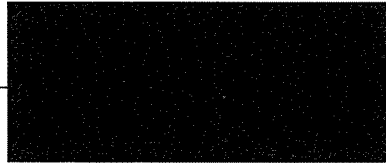


(地域活動部門)

令和 8 年 1 月 10 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ ヒラジマケンコウフクシイインカイ
団体名 平島健康福祉委員会 (HKF)
所在地
連絡先
フリガナ
代表者



※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ① 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	平島・元気で輝き事業
事業実施小学校区・地区	平島小学校区
事業実施回数	新規 ・ ② 継続 11 回目 / 【平成 28 年度から】
課題	① 高齢者が日常生活を営む上でちょっとした困りごとが増えてきていること ② 高齢者が孤立するケースが増えてきていること ③ 各世代が交流する機会が減少傾向にあること

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ① 少子高齢化によって生ずる様々な課題を少しでも解決すること ② 高齢者がゆるくつながりながらも、顔の見える関係づくりができる場を少しずつでも増やしていくこと ③ ネット上でのつながりも大切だが、老若男女が実際に会って交流できる機会や場づくりも重要。そのような企画を工夫立案し実施していくこと ④ 近隣地域（上道中学校区）との交流がより一層図れるよう、その仕組み作りを少しずつでも構築していくこと
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ① ちょっとした困り事をお手伝いできる“生活支援サービス”の実施継続 ② 高齢者が歩いて行ける所で交流ができる“あっ晴れ体操”や“井戸端カフェ”の開催を継続 ③ 高齢者の健康づくりや多世代が交流できるイベントの開催継続 “介護予防教室” “研修会” “三世代交流ふれあいサタデー” など ④ 地域のニュースやイベント情報を共有できる“HKFニュース”の発刊継続 ⑤ “平島小地域ケア会議”の事務局運営
期待される成果・目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者になっても可能な限り自立支援が可能な地域づくり ② 多世代が交流することで、平島学区のコミュニティの輪が少しでも広がること ③ “支え合いのまちづくり”に向けて、その環境づくりに微力でも寄与すること ④ 近隣地域との定期的な交流により、支え合い活動の輪を広げていくこと

<p>企画などの工夫</p>	<p>① 「三世代交流ふれあいサタデー」の開催方法を工夫 イ) 1回は“平島振興祭り”とジョイントしながら、新企画を立案実施予定 ロ) もう1回は従来通りにコミュニティで開催するが、児童クラブの皆さんも参加できるよう配慮し企画実施予定 (7/18 開催予定) ② 上道中学校区の多世代がゆるくつながるための環境づくり イ) 老若男女が気軽に参加できる「持ち寄りコンサート“※ゆるバー”と連携」を企画実施 (1回目は様子見で2/15 開催予定、良ければ来年度も開催を検討) ※「ゆるバー」とは介護保険制度の未来のために、医療・福祉関係者がゆるく繋がって、学びながら地域貢献をしようというグループのことです ③上道中学校の“ちょいチャレタイム”を、各小学校区の地域活動とより一層繋がるような仕掛けを検討中</p>
<p>協働する団体等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平島安全安心ネットワーク ・平島振興まつり実行委員会 ・平島小学校児童クラブ ・上道公民館、東区地域包括支援センター、瀬戸上道ケアマネ情報交換会 ・ゆるバー
<p>事業の情報公開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市つながる協働広場フェイスブックの活用 ・平島学区連合町内会 HP への掲載、HKF ニュースやチラシの全戸配布 ・山陽新聞やマスメディアへの投稿 ・上道学区各町内会、保健センター、地域包括支援センター、公民館への情報発信やポスター掲示 ・SNS その他の活用による発信
<p>学区地区への広がり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平島安全安心ネットワーク所属団体との交流及び支援活動の実施 ・上道地区にある各種団体との交流及び一緒に活動できるイベントの新しい企画
<p>前年度からの見直し拡充点</p>	<p><見直し点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・HKF の運営については経費管理を除いて、細々でもいいから無理の無いよう長く継続できるように更にゆるく運営改善を行う ・“何でもあり企画大作戦”により「三世代交流ふれあいサタデー」や「ふれあいサタデー元気で輝き体操」「井戸端カフェ」などに新しく参加しやすい仕組みづくりを作る <p><u>☆地域限定チラシ配布および「SNS 活用によるお試し参加で“笑い”や“笑顔”をゲットしよう！」のPR、参加者による口コミ紹介活動の強化</u></p>

<p>次年度以降の予定</p>	<p>① 次年度以後の活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的には今のシステムを進めて行く予定だが、担い手の高齢化や後継者がなかなか見つかりにくい状況下では、サービス提供内容の変更を含め検討中 ・ あきらめずに 40 代～60 代の年齢層に対しても、HKF への勧誘活動は継続していく予定である <p>② 資金の確保について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 次年度も区づくり推進事業を申請する</p>
<p>その他PRしたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多世代が交流することにより地域全体で“支え合うまちづくり”を目指している平島学区です ・ 年 2 回開催の「三世代交流ふれあいサタデー」にご興味のある方はどうぞ見学において頂き、アドバイスなど頂けましたら大変有難いです。 ・ 高齢者が若者の足手まといに出来るだけならないよう、その環境づくりや雰囲気づくりを意識して活動しています。

事業スケジュール

令和8年度活動計画

- ★小地域ケア会議の開催 4/24（金）、7/24（金）、10/23（金）、1/22（金）
- ★介護予防教室“ふれあいサタデイ・元気で輝き体操”は毎週土曜日午前中にコミュニティハウスで開催
- ★“三世代交流ふれあいサタデイの開催”7/18（土）、11/7（土）は地域振興祭りと共催
- ★“HKF 研修会”は6月「レッツトークカード」9月「認知症」12月「介護予防教室」3月「防災対策」開催予定
- ★“生活支援サービス”および“井戸端カフェ”は今まで通り実施
- ★HKF ニュース発刊6月、12月予定
- ★地域のイベント支援(コミュニティ祭り4/29、安全安心ネットワーク祭7月、敬老会9/13、振興まつり11/7)
- ★新企画“持ち寄りコンサート”2/15（日）試験的に実施予定

収支予算書

収入

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容
岡山市補助金	157,500	162,500	
実施団体負担金	42,500	37,500	会費
参加者負担金	40,000	45,000	サービスチケット、カフェ参加費など
協賛金	50,000	50,000	振興事業推進協議会、社協
寄附金、他収入	25,000	30,000	地域企業
収入合計	315,000	325,000	

支出

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	40,000	35,000	コピー用紙、紙コップなど
②食糧費	60,000	50,000	お茶など
③印刷製本費	10,000	10,000	印刷など
④燃料費	4,500	0	
⑤光熱水費	0	0	
⑥通信運搬費	40,000	40,000	携帯電話、切手など
⑦広告料	0	0	
⑧手数料	0	0	
⑨使用料・賃借料	45,000	45,000	コミュニテイハウス利用料など
⑩原材料費	0	0	
⑪委託料	10,000	0	
⑫工事請負費	0	0	
⑬報償費	15,000	15,000	講師謝礼
⑭保険料	10,000	10,000	会員および行事参加者など
⑮旅費	80,500	120,000	研修時交通費、その他
支出合計	315,000	325,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	<input checked="" type="radio"/> 希望する <input type="radio"/> 希望しない
----------------	---

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

手持ち資金が少ないため

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。